



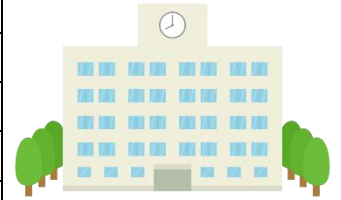
## ☆1学期「保護者アンケート」にご協力頂きありがとうございました。

①お子さんはあいさつをしていますか。

	保護者	児童
はい	35%	74%
どちらかと言えばはい	44%	19%
どちらかと言えばいいえ	8%	5%
いいえ	0%	1%

②お子さんは家庭のルールをよく守っていますか。

	保護者	児童
はい	17%	63%
どちらかと言えばはい	53%	23%
どちらかと言えばいいえ	14%	8%
いいえ	3%	6%



※テレビ等の約束

③学校での授業が分かっていますか。

	保護者
はい	40%
どちらかと言えばはい	35%
どちらかと言えばいいえ	12%
いいえ	0%

④chromeを使った授業に楽しく取り組んでいるか。

	保護者	児童
はい	56%	85%
どちらかと言えばはい	24%	13%
どちらかと言えばいいえ	4%	1%
いいえ	1%	1%



2学期は、運動会の練習で疲れて帰る日が多くなるかもしれません。お風呂を上げて寝るまでの間に読書のひと時など工夫してみてください。

⑤家庭学習に取り組んでいますか。

	保護者	児童
はい	28%	59%
どちらかと言えばはい	31%	22%
どちらかと言えばいいえ	23%	9%
いいえ	4%	1%

⑥家庭で読書をしていますか。

	保護者	児童
はい	15%	41%
どちらかと言えばはい	19%	24%
どちらかと言えばいいえ	36%	17%
いいえ	15%	18%

日頃から学校のことについて、よくお話して頂いていることが分かります。学校でも「いいえ」の理由等について聞き取りなど行って取り組みたいと思います。

⑦認めたり褒めたりしていますか。

	保護者	児童
はい	44%	69%
どちらかと言えばはい	40%	24%
どちらかと言えばいいえ	3%	4%
いいえ	0%	3%

⑧楽しく学校へ行っていますか。

	保護者	児童
はい	50%	56%
どちらかと言えばはい	27%	24%
どちらかと言えばいいえ	6%	10%
いいえ	3%	9%

※先生から

⑨将来のことについて話しますか。

	保護者	児童
はい	22%	78%
どちらかと言えばはい	35%	10%
どちらかと言えばいいえ	24%	3%
いいえ	5%	9%

子ども達は、児童アンケートを見ると「将来なりたいものがある」と多くの子が答えていました。なかなか小学校段階で将来について話す機会は少ないかもしれませんが、「キャリア教育」学習の後などに機会をみて、たずねてみてください。よろしくお願いします。

- ⑩新型コロナウイルス感染症対策を行って ⑪児童の安全確保に取り組んでいる。  
 いるので安心して登校させている。

	保護者	児童
はい	32%	79%
どちらかと言えばはい	50%	13%
どちらかと言えばいいえ	1%	3%
いいえ	3%	5%

	保護者
はい	44%
どちらかと言えばはい	38%
どちらかと言えばいいえ	1%
いいえ	3%

今夏、PTAの皆様のご協力により、登下校時の危険箇所等にバンドストップなどの印をつけて頂きます。

- ⑫気軽に学校に相談できる。

	保護者
はい	45%
どちらかと言えばはい	37%
どちらかと言えばいいえ	4%
いいえ	0%

- ⑬お子さんの悩みや問題に適切に対応している。

	保護者
はい	44%
どちらかと言えばはい	38%
どちらかと言えばいいえ	4%
いいえ	0%

お子様のことで、気になることがありましたら、連絡帳では書きにくいようでしたら、まずご一報ください。よろしくお願ひします。

- ⑭学校は懇談会や通信で教育方針や教育活動、児童の様子を分かりやすく伝えている。

	保護者
はい	47%
どちらかと言えばはい	35%
どちらかと言えばいいえ	3%
いいえ	1%

	保護者
はい	47%
どちらかと言えばはい	36%
どちらかと言えばいいえ	3%
いいえ	0%



### ご意見

- 先生もお忙しいと思いますが、クラスが授業にどう取り組んでいるのか、今、学年で行っていること、これからやっていくこと等の情報を載せてほしい。通信で、ねらいや準備など、事前に知らせることをしてほしい。
- これまで、下校時に校門前まで誰かしら先生が見送っていましたが今はありません。ふざけて帰っている子もいます。
- 以前は読書をしていたが今はゲームばかりになってしまった。
- コロナ禍で業務が増えていると思いますが、きちんと対応してもらいありがとうございます。
- ゲームへの依存が強く困っています。宿題は最低限、読書もしない…。

○ お忙しいなか、1学期の「保護者アンケート」にご協力頂き、誠にありがとうございました。短いアンケート期間によりご迷惑をおかけしました。アンケートの数値を足して100%にならないのは未回収分です。2学期のアンケートはもう少し余裕をもって実施しますので、引き続きご協力ください。さて、夏季休業期間中、職員はたくさんの研修会に参加しました。8月上旬には、鈴峰中学校区の学習会も行いました。それらの研修会の中で、印象に残ったお話を紹介します。

○ 一つは、聖心女子大学の益川教授の講演の中で紹介された「これからの社会に必要な力(トランスリテラシー)」についてです。それは新規の課題解決するために、自分の知識と多種多様な断片的な情報を統合して「自分なりの考え」を作り上げる力のことです。身につけるには、自ら問いを持ち、多様な考えに触れて、それまでの考えを広げたり深めたりする経験が必要で、子どもたちは「考えたい」「話し合いたい」と思う問いがあると、分かっているところまで話し分らないことは分らないと言って話し合っていくと「自分なりの納得」を作っていくというものでした。変化の激しい社会の中で成長していく子どもたちには、知識理解だけでなく必要な力だと感じます。もう一つは、行動分析についての話です。【きっかけ】お母さんが妹のおしめを替えている→【行動】本を破く→【結果】お母さんが本を取り上げる。【きっかけ】に注目して行動は何のサインだったか考えます。「○○をやめさせたい」よりも「○○を身につけさせたい」と考え、「ありがとう」と言われる行動を引き出すために、次回は「おむつ持って来てくれる」と言ってみるといった内容でした。ご参考になさってください。